

投与プロトコル 1コース 21日間 総コース数: 下記参照 《開始時基準 PS: 0~2 年齢: 18歳~》		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートKeep	生食 500mL	500mL	Day1	—	※1 ヘルケイトは静脈内投与も可。生食で1mg/mLの濃度に調製、又は生食50mLに混注して投与。 ※2 リツキサンの前投薬としてのステロイド投与は患者毎に検討。	
①	ヘルケイト: 1.3mg/m <sup>2</sup> 1Vあたり生食1.2mLで溶解し、2.5mg/mLの濃度に調製 ※1	mg	Day 1,4,8,11	皮下注射		
プレメディ(内服)	抗ヒスタミン剤+アセトアミノフェン ※2		Day1	30分前		
②	<input type="checkbox"/> リツキサン <input checked="" type="checkbox"/> リツキシマブBS 375mg/m <sup>2</sup> 生食で1mg/mL以下の濃度に調製	mg	Day1	添付文書参照		
プレメディ(注射)	5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗薬+生食100mL		Day1	30分		
③	エンドキサン: 750mg/m <sup>2</sup> 生食 500mL	mg	Day1	2時間		
④	ドキシソルピシン: 50mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖液 100mL	mg	Day1	30分		
内服	プレドニゾロン: 100mg/body/日	mg/日	Day1-5	—		
◆本レジムの総コース数は原則6コースだが、6コース目に初めて奏効が認められた場合は最大8コースまで投与可。 ◆リツキサンは1mg/mL以下の濃度で投与を行う。また、投与24時間以内に現れやすいinfusion reaction (発熱、悪寒、頭痛等)を軽減させるため、投与の30分前に抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤等の前投与が必要。						

佐賀大学医学部附属病院